

キャンヘルプタイランド

ネットワーク通信

バンコク便り

2014年1月31日発行 第64号

バンコク在住の西川会長から

みなさん、明けましておめでとうございます。

タイは11月ごろから乾季に入り、翌年4月ごろまでは雨がほとんど降らない季節が続きます。12月には気温も下がり、1年で最も過ごしやすい季節になります。ただし、「涼しい」と感じられる時期は長くは続かず、年によっては1週間ほどで夏に逆戻りすることもあるのですが、今年の「冬」はもしかしたら寒く、長かったことで記録に残る冬になったかもしれません。気温は日によっては20度を切り、バンコクにいても「寒い」と感じることもあるぐらいでしたから。そして、1月13日に本格化した反政府デモによって、「記憶」に残る冬にもなりそうな気がします。デモの背景については日本でも大きくされているようですので、割愛し、ここでは現場で見た雰囲気をお伝えしたいと思います。3年前には現在の政権を支持するデモグループが同じようにバンコクの主要交差点を占拠し抗議活動を続け、最終的には暴徒化したデモ隊の一部が放火をして回ったり商店を襲撃したりして大変な被害が出たために、そのイメージで今回のデモを捉える人も多いようですが、実際のデモの様子は前回とは大きくことなっています。私の印象では、なんとも平和的でのんびりしています。

私の通勤路にあるシーロム交差点は、今回は中央部分に古タイヤでバリケードが築かれ、向こう側にいるデモ隊と手前側の警察、軍隊が交差点を挟んで対峙し、一発触発の雰囲気でした。実際に爆破事件が起きたので、私自身も緊張しながらそこを通過していたものですが、今回のデモで同じ交差点に築かれたのはなんと「ステージ」です。このステージで連日、演説やコンサートが行われています。今回はホイッスルがデモグッズの一つになっていて、演者が呼びかけると、参加者がホイッスルを吹いてそれに答えます。また、デモ会場周辺には露店が所狭しと並び、買い物目当て?の一般市民が行き交っています。夕方から夜にかけては仕事帰りの市民が大勢詰めかけ、さながら村祭りの様相です。デモをしているというような緊迫感はありません、みな楽しげです。

ただし、夜が更けると、参加者の多くは帰路につくので、デモ会場は閑散としています。地方から出てきた人が参加者の多くを占め、野宿をしてデモを続けた前回とは様変わりです。(今回もちろん夜通りでデモを続ける人はいます)

市民の受け止め方も前回とはずいぶん異なります。前回のデモはバンコク市民からは疎まれていましたが、今回は多くのバンコク市民から支持されているためか、いくつかの交差点が封鎖され交通が遮断されているにもかかわらず非難の声をあまり聞きません。

経済的にはさまざまな面で悪影響が出ている一方で、デモを避けてマイカー通勤を控える人が増え、バンコク市内の大気汚染が改善されたという思わぬ効果も生んでいる今回のデモ。今現在、まだまだ混迷を深めたまま改善の糸口が見えないようです。この記事がみなさんのお手元に届くころには少し進展があるといいのですが。

西川弘達



交差点封鎖直後



交差点付近。封鎖以降歩行者天国に。



いつのまにか露店の区画が。



交差点の真ん中にステージの設営が始まる。



ステージでは連日演説やコンサートが。

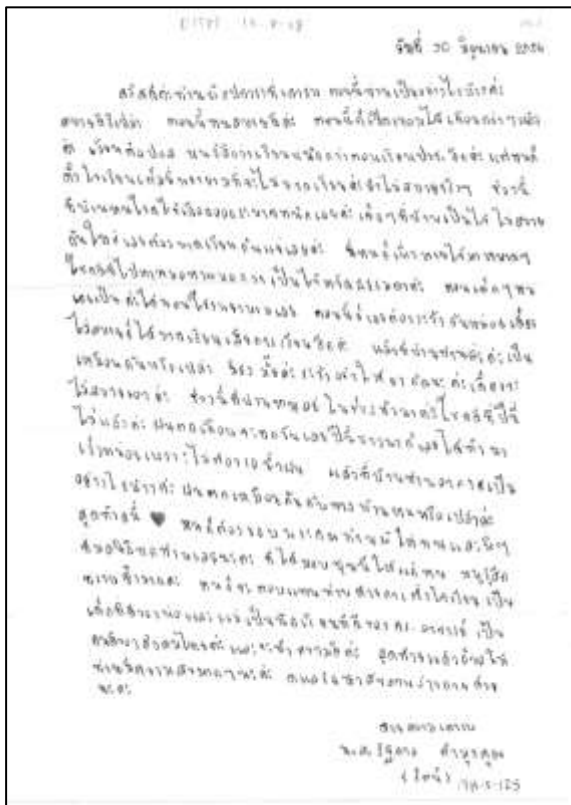


私の職場近くにもデモ行進が。周囲のビルから多くのサラリーマン、OLが合流。

特集

～奨学生からの手紙～

ラッタカーン カンムンクン (ラット) さん
ムクダハーン県 専門高等学校 女性



2013年6月30日

ドナー様

今日は、貴方様は今、いかがお過ごしでしょうか？お元気でしょうか？私は元気です。新学期が始まって1ヶ月が経ちました。専門高等学校（日本の短大に相当）での学習は職業訓練高校（日本の高卒に相当）の時より、学習を頑張って取り組まなければならないと感じられます。

この頃タイではデング熱が大流行しています。多くの学生がデング熱にかかり欠席しています。私も体調の許す限り授業には欠席せず、学習に最大限の努力を惜しみません。ですが私自身もつい最近熱が引いたばかりです。お医者さんが言うには普通の風邪のようでした。小さい頃私はデング熱を患って入院した経験があり、それ故、多少神経質なほどに体調に気をつけています。そうしないと熱を出して学業を欠席しなくてはならなくなります。ドナー様の国ではいかがですか？こちらと似たようなものですか？蚊は発生していませんか？蚊に刺されないように気を付けてください。体調を崩しませんように。

この時期私の国は田植えの季節です。幸運にも今年は干ばつではありません。ほとんど毎日と言って良いくらいに雨が降っています。雨を待つことがないので、今年の農家さんは田植えを早くできます。ドナー様の国の天気はいかがですか？私の国のように毎日雨が降りますか？

最後に私に奨学金を与えてくださったドナー様にお礼を申し上げます。ドナー様への恩返しとして私はひたむきに勉学に勤しみ両親が自慢できる賢い子になります。私は優秀で、タイに役立ち、そして善行を日々の恒とする人になります。

ドナー様も多幸でお身体にお気をつけください。

ラット

シャノン ピタックくん
サケーオ県 中学3年 男性

จากใจ ถึงผู้ให้ทุน ...

ใช้พื้นที่ข้างล่างนี้ถ่ายทอด ใต้ตามทุกข้อของ ขอบคุณ หรือ
เล่าอะไรก็ได้ถึงผู้ให้ทุนของเรา อาจเป็นจดหมาย หรือภาพวาด เพื่ออะไรก็ได้ ถ้าคิดไม่ออกนอกเล่า
"ความดีของเงิน" ให้ท่านได้รู้ ที่ๆจะนำส่งต่อไป อย่าลืมเขียนลายมือสวยๆ นะจ๊ะ ...

แผ่นนี้เข้ามาส่งวันรับทุน

รหัสนักเรียนทุน P]-5-097

สวัสดีครับผู้ให้ทุนทุกท่าน. ข้าพเจ้าเป็นอย่างไรมาครับ ความดีที่ผม
ครับ ส่วนนี้ผมแบ่งครอบครัวเราแล้ว ผมขอขอบคุณท่านมากที่ส่งมาให้ผมมาขอ
ดูสภาพดีที่งานนี้กับผม ผมขอขอบคุณที่มาร่วมกันได้ผมใช้เงินไปโรงเรียนในภาค
เรียนนี้ที่จากที่พูด ผมมีผมทำไว้เรียนอยู่ที่นี่ มีของดีที่กว่าปี 3 หรือมีเงินมากจะ
๑.๖ และผมมีเงินที่เรียนอยู่ ๔ ส่วนที่อื่น - ครบแล้ว ผมขอเรียนไว้เรียน ส่วนนี้
ข้าพเจ้าคือความดีของครอบครัว ผมขอเรียนไว้เรียนอยู่ที่นี่ มีของดีที่กว่าปี 3
เรียนมาของโรงเรียน ผมขอเรียนไว้เรียนอยู่ที่นี่ มีของดีที่กว่าปี 3
ขอเรียนไว้เรียนอยู่ที่นี่ มีของดีที่กว่าปี 3

สุดท้ายนี้ผมขอเรียนไว้เรียนอยู่ที่นี่ มีของดีที่กว่าปี 3

รักและคิดถึง

เด็กชายชานอน พิตักค์

๒๕๖๓ ๓๑/๑๒

แบบสอบถาม ชิด ✓ ในหัวข้อที่ต้องการเลือกจะ

- จำนวนเงินทางรับทุนโดย ครูที่โรงเรียนพามา ผู้ปกครองพามา มาเอง

- ใช้เวลาเดินทางมารับทุน น้อยกว่าครึ่งชั่วโมง ครึ่งถึงหนึ่งชั่วโมง มากกว่าหนึ่งชั่วโมง

ドナーの方、こんにちは
 いかがお過ごしですか？元気ですか？
 私と家族は元気です。
 奨学金をくださって心から感謝しています。
 この奨学金を勉強のために有効に使います。
 私は中学3年生です。高校に入ったら理系に進みたいです。
 私は一生懸命勉強して良い人間にいたいこと、家事手伝いをするを約束します。高校を卒業して法律関係の大学に入
 って警察官になりたいです。安定した職業に就きたいです。ずっと両親の面倒をみたいからです。
 最後に、みなさん大好きです。

シャノン ピタック

6

報告 1

～優秀青年～

報告者 ムティターさん

チェンマイ県カサロンの家 Saengsuk 君が、Government Savings Bank の代表者 (president) に挨拶した写真が銀行のニュースに出ました。

学校の貯金活動にスタッフとして参加し、よくやったそうです。

貯金活動を行っている全国の学校から 20 名が優秀青年に選ばれました。



報告2

～奨学金OGからの連絡～

報告者 ムティターさん

最近嬉しいことが多いです。
突然卒業生から連絡が来ました。
2006年（高校3年生）まで奨学金を受けていた
PJ-S-27 Nungruthai Samansab がメールしてくれました。



2010年に大学を卒業し、バンコクの銀行系ローン会社で仕事しています。
“C.A.N. H.E.L.P. Thailand のみなさん、特に新井さんによろしくお伝えください。”とのことでした。

運営委員会

(2013年11月～2014年1月)

活動	月日	場所	内容
運営委員会	11月	事務所	翻訳会報告
運営委員会	12月	事務局	会報、議案書、ネットワーク通信編集
運営委員会	1月	事務所	交流キャンプについて

運営委員募集中！

一緒にキャンヘルプタイランドの運営に参加してみませんか？

通常は毎月第4土曜日に事務所に集まり、会の運営について話し合っています。見学でも結構ですので是非事務所へ遊びに来てください。

次回の運営委員会は **開催日未定のため参加希望の方は事務局までメールでお問い合わせください。**

編集後記

タイの情勢が気になります。日本のニュースではデモ隊と警察の衝突など、派手な部分だけが報道されていますが、今回の会長からの報告を読むと、日本人の受け取るイメージとだいぶかけ離れている様子。どちらかというとお祭りムードなのではないでしょうか？こうやって国民の不平や不満を少しずつガス抜きできることがいいのか悪いのか？日本ではガス抜きすらできず少しずつ風船が膨らんでいっているのでしょうか？爆発する日は来るのでしょうか？

<キャンヘルプタイランドネットワーク通信 Vol.64>

発行 キャンヘルプタイランド
 発行人 西川 弘達
 編集人 坂 茂樹
 発行日 2014年1月31日
 住所 〒450-0003
 名古屋市中村区名駅南2-11-43
 NPOステーション内
 Tel & fax 052-566-5131
 (OPEN: 土曜の13~16時頃)
 E-mail: canhelp@npo-jp.net
 ホームページ: http://www.canhelp.npo-jp.net